

北海道大空町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	54,185,000	24,544,000	78,729,000	71%	民有林での間伐等更なる森林整備 の促進、必要な林道の整備等
譲与額（円）	81,836,000	29,297,000	111,133,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備等	造林・下刈・間伐等の支 援及び林道整備等	46,197,785	24,245,160	私有林等における造林（61ha）や間伐（72ha）等 における国事業へ上乗せ補助、林道の維持補修等
人材育成	担い手確保	30,000	30,000	北の森づくり専門学院の生徒を支援する北海道林 業・木材産業人材育成支援協議会の負担金
意向調査の 準備等	意向調査の準備等	268,840	268,840	森林経営に係る意向調査の準備に必要な森林所有者 情報システムのデータ更新等
合計		46,496,625	24,544,000	
基金積立		4,753,000		大空町森林環境譲与税基金

■今後の実施計画

①更なる森林整備の推進

網走地区森林組合、オホーツク総合振興局と協議の上、私有林における森林整備への支援による造林未済地の解消と間伐の促進による森林の二酸化炭素吸収能力の向上を図る。

同時にこれまで整備されていない森林の整備を進めるために必要な林道及び作業等の整備を進める。



②自然災害等による風倒木被害への対応等

気候変動の影響と森林の高齢化により、暴風等による森林の倒木が多発している。隣接する農地や道路等施設への被害や人身事故の危険も増加していることから、災害発生時における風倒木やかかり木の撤去を進めるとともに、災害が発生する前に危険木を伐採することで、被害を防ぐ取組を推進する。

※税を活用して実施を希望する事業等がありましたら、産業課へ気軽に要望をお寄せください。

令和6年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額(円)			事業内容	実績
		(A)+(B)	(A)森林環境譲与税(円)	(B)うち他の財源(円)		
意向調査の準備等	林業総務一般事務費	268,840	268,840	0	・森林所有者情報システム更新委託 ・森林計画クラウドシステムに係るLG-WAN回線接続	・情報システム 1台 ・クラウドシステム PC 2台接続
私有林整備	(大空町)緑豊かな森づくり事業	11,788,912	11,788,912	0	森林環境保全整備事業への上乗せ補助	造林: 61ha 下刈り: 182ha 間伐: 72ha 枝打ち: 80ha
私有林整備	豊かな森づくり事業	5,510,712	5,510,712	0	森林環境保全整備事業に係る造林への補助(町負担分)	造林: 61ha
公有林整備	公有林整備事業	26,807,000	4,854,375	21,952,625	・森林資源量分析等調査委託 (ICT試行を加味したドローンによる立木本数及び材積等の調査) ・私有林につながる作業道の敷設	・調査面積 約80ha ・作業道約1.0km分
林道の整備等	林道維持補修事業	2,091,161	2,091,161	0	・作業道整備工事 ・林道補修、倒木処理、除草	計 4路線
林業就業者の育成	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	30,000	30,000	0	北の森づくり専門学院の生徒を支援する北海道林業・木材産業人材育成支援協議会の賛助金	3口